

「Remote Brass Tokyo(金管五重奏)演奏会の開催」

岩崎 知生

《企画概要》

私が日本で主宰している金管五重奏団「Remote Brass Tokyo」でサマーコンサートを開催します。

「Remote Brass Tokyo」は2020年夏、世界中で新型コロナウイルス感染拡大が続く中、どうか皆様に音楽をお届けしたいとの思いから結成し、完全リモートによるYouTube投稿を始めました。2021年夏には初のライブコンサートを東京で、そしてトロンボーン奏者の地元である千葉で開催。また去年は世界的トランペット奏者、エリック・オービエ氏（元パリ・オペラ座首席奏者）をソリストとして招き、金管五重奏とソロという新たな編成への挑戦を行いました。

今回は東京、そして私の地元である福島県いわき市での2公演を開催します。

《目的・達成したい成果》

私の地元・いわき市で公演を開催することで、コロナ禍で演奏会が少なくなってしまった地元を盛り上げ、様々な分野で活躍を続けるメンバーとの演奏を楽しんでいただきたい。

第1回コンサートでは歌劇『トゥーランドット』を金管五重奏用にオリジナルアレンジしてお送りし、好評を得た。今回は第二弾として『カルメン』をお送りする予定で、オリジナルアレンジによる金管五重奏の可能性、舞台の総合芸術であるオペラ作品の良さを少しでも感じ取っていただき、オペラやオーケストラ鑑賞に繋げていきたい。

《プロフィール》

福島県いわき市出身。東京音楽大学、リュエイユ＝マルメゾン地方音楽院（フランス）を経て、現在ローザンヌ高等音楽院（スイス）に在籍中。第1回IMC国際音楽コンペティショントランペット部門第2位、ノース国際音楽コンペティション二重奏部門第2位。2022年はフランスのバランスで初のリサイタルを開催。これまでにローザンヌ室内管弦楽団、シンフォニエッタ・ローザンヌ、チューリッヒ交響楽団などのオーケストラに客演している他、ニューシャテル、テアトル・ドゥ・パッサージュの公演「Les merveilles」にトランペット奏者役で出演。

日本では2020年にRemote Brass Tokyoを結成し、演奏会を開催する他、いわき市を中心に吹奏楽指導を行うなど後進の育成も行っている。これまでにトランペットを津堅直弘、栃本浩規、高橋敦、多田将太郎、アンドレ・アンリ、エリック・オービエ、マークオリビエ・ブロワレの各氏に師事。ナチュラルトランペットを霧生貴之氏に師事。

以上